



みなみおか

第4号
2023. 6. 1
発行



水泳の授業が始まります



水泳の授業が始まります。今年は、学年一斉での水泳の授業になります。昨年は、2クラス、または、3クラスで水泳の授業を行いました。コロナ禍が収束しつつある現状から、学年での水泳の授業に戻します。1週間で水泳の授業が2回、4時間を予定しています。毎年、下着やゴーグル、水泳帽の忘れ物があります。ゴーグルは名前が書きにくいとは思いますが、自分の持ち物だとわかるようにご配慮ください。また、児童の水着の着脱や髪の毛を水泳帽に入れる、ゴーグルのゴムの調整などはできませんのでお家で練習をしてください。水遊びや水泳運動などの心得を学びながら、楽しく浮力や水圧などを感じてもらいたいと考えております。ご協力をお願いします。



交通安全教室

豊中警察の方を講師にお招きし、交通安全教室をオンラインで各教室に配信しました。信号や道路標識の意味をクイズ形式で確認しました。自転車の交通ルールや安全な乗り方も学びました。気を付けてもらいたい交通ルールや道路における様々な危険について学びました。



「登校中に走っていてこけた」「溝に落ちた」「自転車と接触した」など、大きなけがにつながります。つまりいた時に手に荷物を持っていたために手をつくことができず、顔から地面についてしまうこともあります。交通安全教室で学んだことやリーフレットを活用していただき、けがのない安全な日常生活を送ってほしいと思います。

学 校運営協議会(コミュニティースクール)を実施しました。地域の方や保護者の方々10名にお越しいただき、学校運営基本方針などご承認いただ

きました。本校の課題や子どもたちの様子などを説明し、学力保障や生徒指導の現状と取り組みについてもお話をさせていただきました。また、コロナ禍の制限がなくなったことにより、地域の活動も動き出すようです。公民分館やPTAの皆様などと連携しながら少しずつ活動を再開していく予定です。様々な情報交換もでき、有意義な時間になりました。今回は、12月1日(金)を予定しています。(傍聴も可能です)学校の課題を熟議し、子どもたちの笑顔があふれる学校をめざしていきます。委員の皆様、お忙しい中ありがとうございました。

人権講演会



人権講演会では、講師をお迎えし、自分の持ち味について考えました。講師の先生からは、「一人ひとり違いがあること」「違いを個性ともいうこと」「苦手なことをばかにしてからかわれると、とても嫌な気持ちになること」などをお話していただきました。「そうなんだ」と認められるとほっこりした気持ちになります。一人ひとりが過ごしやすい関係をつくれるようにしていきたいです。

また、人権に関する話を全校朝会でもしました。1つは、「私ひとりぐらい〇〇してもよいだろう」と勝手なことをするとみんなが困ってしまうという話をしました。もう1つは、一人ひとりが自分を大切にし、他者を思いやることの大切さについて話をしました。世界にはたくさんの国々があり、言葉や髪や目の色、肌の色などが違います。自他の存在を大切にし、互いに尊重し、違いを認める心の豊かさを持ってほしいと思います。周りに、相手を思いやることのできないお友だちはいませんか? 気になることがあれば、学校へご連絡ください。

ネットモラル教育講演会



J:COMさんに依頼し、「モラル講演会」を行いました。タブレットやスマートフォン、ゲーム機など、ネットにつながるものが子どもたちの身近にたくさんあります。子どもたちは、ゲームの通信機能を活用したり、SNSを使って通信したりすることに抵抗感はないようです。相手をはっきりわからない人に個人情報が推察できるような情報を伝えるのは

危険です。市内でも、児童がコミュニケーションアプリで高校生とやり取りをし、学校名を出していたという事案も起こっています。学校でも指導を続けますが、お家でも情報モラルについては、子どもたちとお話をしていただき、どこまで使用を許可するのかなど、子どもたちとルールを決めた上で、使用していただきたいと思っています。